

野村先進国国債 円投資型1107 (愛称：マイ・サポート1107)

運用報告書(全体版)

第7期(決算日2015年1月26日)

作成対象期間(2014年7月29日～2015年1月26日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信/内外/債券	
信託期間	2011年7月28日から2017年7月26日までです。	
運用方針	世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界先進主要国の公社債に実質的に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をはかることを目的として、運用を行うことを基本とします。 公社債への実質的な投資にあたっては、流動性の高い高格付の公社債に投資することを基本とし、為替ヘッジベースでの利回り水準、各国の金利見通し等を勘案してポートフォリオを構築することで、収益の確保を目指します。 さらに、カンツリーアロケーション、デュレーションおよび為替ヘッジ比率をアクティブに変更することで、収益の獲得および利回りの向上を目指します。なお、先物取引等も適宜活用します。 マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。為替ヘッジはマザーファンドにおいて行うため、この信託においては原則として行いません。	
主な投資対象	野村先進国国債 円投資型1107	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	日本を含む世界先進主要国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村先進国国債 円投資型1107	株式への直接投資は行いません。 外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として経費控除後の利子・配当等収益と売買益から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額				受益者 利益回り	参考指標 1ヵ月円LIBOR	債券 組入比率	債券 先物比率	元残 本率
	(分配)	税金 込み 分配	期 騰 落	中 額 騰 落					
(設定日) 2011年7月28日	円 10,000	円 —	円 —	% —	% —	% —	% —	% —	% 100.0
1期(2012年1月26日)	10,132	40	172	1.7	3.4	0.07	98.7	—	97.6
2期(2012年7月26日)	10,173	40	81	0.8	2.5	0.07	96.8	—	9.5
3期(2013年1月28日)	10,234	40	101	1.0	2.3	0.07	99.4	—	6.1
4期(2013年7月26日)	10,063	40	△131	△1.3	1.1	0.06	97.8	—	5.6
5期(2014年1月27日)	10,062	40	39	0.4	1.0	0.06	95.5	—	5.2
6期(2014年7月28日)	10,185	40	163	1.6	1.4	0.05	94.6	—	5.0
7期(2015年1月26日)	10,456	40	311	3.1	2.1	0.04	79.0	—	5.0

*基準価額の騰落額および騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指標 (= 1ヵ月円LIBOR) は、期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したものです。

*LIBOR: London Inter-Bank Offered Rate (英国銀行協会公表)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	債券 組入比率	債券 先物比率
	騰落	騰落率			
(期首) 2014年7月28日	円 10,185	% —	% —	% 94.6	% —
7月末	10,184	△0.0	0.00	93.0	—
8月末	10,246	0.6	0.01	92.1	—
9月末	10,256	0.7	0.02	96.3	—
10月末	10,282	1.0	0.02	95.9	—
11月末	10,391	2.0	0.03	97.8	—
12月末	10,394	2.1	0.04	95.7	—
(期末) 2015年1月26日	10,496	3.1	0.04	79.0	—

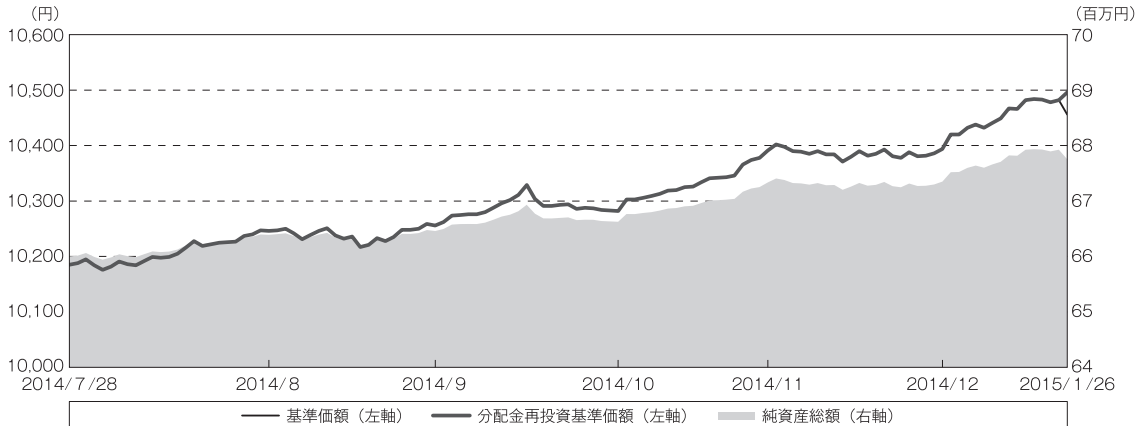
*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：10,185円

期 末：10,456円（既払分配金（税込み）：40円）

騰落率：3.1%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2014年7月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

（注）ファンドの参考指標は1ヵ月円LIBORであり、利率表示のため、基準価額と併記する形でのグラフ掲載はしていません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

* 基準価額は3.05%の上昇

基準価額は、期首10,185円から期末10,496円（分配金込み）に、311円の値上がりとなりました。

（上昇）債券を保有していたことによる、インカムゲイン（利息収入）。

（上昇）先進国の債券利回りが低下（価格は上昇）したことによるキャピタルゲイン（値上がり益）。

（上昇）米ドルが円に対して上昇したことによる為替差益。

○投資環境

債券市場<国債利回りは米国・ドイツで低下>

米国では、FRB（米連邦準備制度理事会）が量的緩和策を終了したものの、米国の景気拡大が穏やかなペースに留まる中で、ユーロ圏や日本での景気減速懸念や金融緩和的な姿勢の強まりを受けて、国債利回りは低下（価格は上昇）しました。ユーロ圏では、インフレ率の低迷が続き、ECB（欧州中央銀行）が2014年9月の理事会で中銀預金金利のマイナス幅拡大や資産担保証券などの資産買入れを決定し、2015年1月の理事会では国債買入れを含む大規模な量的緩和策を決定したことで、ドイツの国債利回りは大きく低下しました。

為替市場<円に対して米ドルは上昇、ユーロは下落>

米国ではFRBが量的緩和策を終了した一方で、日本では日本銀行が大規模な追加金融緩和策を決定し、日米の金融政策の方向性の違いが意識されたことから、米ドルは円に対して大きく上昇しました（円安）。ECBが大規模な資産買入れ政策を決定したことから、ユーロは円に対して下落しました（円高）。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村先進国国債 円投資型1107]

期を通じて〔世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド〕受益証券の組入比率を高位に維持しました。

[世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド]

米国、欧州（ユーロ圏・英国）の国債などに分散投資を行ない、デュレーションを3～4年前後としました。通貨変動リスクを低減するために、ファンド全体の外貨エクスポージャー※はおおむね2～9%程度と低位に維持しました。年限別では、安定した収益の確保をはかるため、短・中期債への投資を中心としたほか、利息収入を期待できる長期債に投資しました。

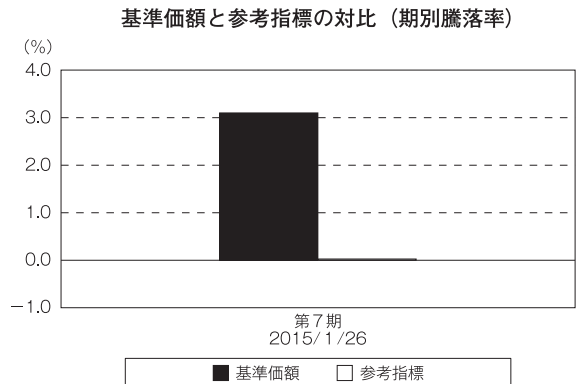
※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。コメント、グラフは、基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

参考指標としている1ヵ月円LIBORの収益率※が+0.04%となったのに対し、基準価額（分配金込み）の騰落率は+3.05%となりました。

※期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したもの。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指標は1ヵ月円LIBORです。

(主なプラス要因)

債券を保有していたことによる、インカムゲインが得られたこと。

債券利回りの低下によるキャピタルゲインが得られたこと。

米ドルが円に対して上昇する局面で、米ドルの比率を高めていたこと。

◎分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から1口当たり40円とさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

◎今後の運用方針

[世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド]

今後の運用につきましては、引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、安定的な収益の確保をはかるために金利リスクを適切に調整した運用を行ないます。邦貨建資産の額と外貨建資産のうち為替ヘッジを行なった資産の額との合計額は、原則として信託財産の純資産総額の90%程度を中心として、市場見通しに対応して調整を行ないます。

[野村先進国国債 円投資型1107]

[世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をはかります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1口当たりの費用明細

(2014年7月29日～2015年1月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 33	% 0.323	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(15)	(0.149)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(16)	(0.159)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.009	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	34	0.332	
期中の平均基準価額は、10,292円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2014年7月29日～2015年1月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 369	千円 470

* 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2014年7月29日～2015年1月26日)

利害関係人との取引状況

<野村先進国債 円投資型1107>

該当事項はございません。

<世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	2,538	596	23.5	3,945	827	21.0

平均保有割合 0.8%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2015年1月26日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド	千口 53,451	千口 53,082	千円 67,727

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2015年1月26日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド	千円 67,727	% 99.3
コール・ローン等、その他	502	0.7
投資信託財産総額	68,229	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（7,318,195千円）の投資信託財産総額（7,983,600千円）に対する比率は91.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=117.67円、1カナダドル=94.48円、1英ポンド=176.59円、1スウェーデンクローナ=14.11円、1ユーロ=131.33円、1シンガポールドル=87.47円、1豪ドル=92.82円、1メキシコペソ=8.00円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年1月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	68,229,347
コール・ローン等	31,632
世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド(評価額)	67,727,715
未収入金	470,000
(B) 負債	475,642
未払収益分配金	259,200
未払信託報酬	215,822
その他未払費用	620
(C) 純資産総額(A-B)	67,753,705
元本	64,800,000
次期繰越損益金	2,953,705
(D) 受益権総口数	6,480口
1口当たり基準価額(C/D)	10,456円

(注) 設定年月日2011年7月28日、設定元本額1,272百万円、期首元本額64百万円、元本残存率5.0%、計算口数当たり純資産額10,456円。

(注) 期中における解約元本額は0百万円です。

○損益の状況 (2014年7月29日～2015年1月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	41,553
売買益	41,553
(B) 有価証券評価差損益	2,186,519
(C) 信託報酬等	△ 216,442
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,011,630
(E) 前期繰越損益金	1,201,275
(F) 計(D+E)	3,212,905
(G) 収益分配金	△ 259,200
次期繰越損益金(F+G)	2,953,705

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

○分配金のお知らせ

1口当たり分配金(税込み)	40円
---------------	-----

○お知らせ

- ①運用報告書(全体版)について電磁的方法により提供する所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日:2014年12月1日>
- ②書面決議の要件緩和等に関する所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日:2014年12月1日>
- ③書面決議に反対した受益者が受託者に対して行う受益権の買取請求を不適用とする所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日:2014年12月1日>

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2015年1月26日現在)

<世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド>

下記は、世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド全体(6,256,975千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	12,346	12,945	1,523,316	19.1	—	4.0	15.1	—
	千カナダドル	千カナダドル						
カナダ	1,200	1,252	118,311	1.5	—	—	0.2	1.2
	千英ポンド	千英ポンド						
イギリス	4,000	4,435	783,176	9.8	—	9.8	—	—
	千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ						
スウェーデン	5,000	5,220	73,664	0.9	—	—	—	0.9
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ								
イタリア	5,000	5,508	723,431	9.1	—	—	9.1	—
フランス	2,000	2,291	300,955	3.8	—	3.8	—	—
スペイン	8,000	8,569	1,125,373	14.1	—	3.4	10.7	—
日本	428	436	57,389	0.7	—	0.7	—	—
	千シンガポールドル	千シンガポールドル						
シンガポール	14,000	14,811	1,295,544	16.2	—	6.0	8.0	2.2
	千豪ドル	千豪ドル						
オーストラリア	1,500	1,538	142,836	1.8	—	—	—	1.8
	千メキシコペソ	千メキシコペソ						
メキシコ	20,000	20,566	164,528	2.1	—	—	2.1	—
合 計	—	—	6,308,528	79.0	—	27.6	45.2	6.2

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* —印は組み入れなし。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当期					償還年月日
		利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
国債証券	US TREASURY N/B	1.625	1,000	994	117,063	2022/11/15	
	US TREASURY N/B	2.75	1,000	1,080	127,184	2023/11/15	
	US TREASURY N/B	3.5	500	608	71,617	2039/2/15	
	特殊債券 (除く金融債)	JAPAN BANK FOR INTL COOP	1.125	2,000	2,008	236,316	2017/7/19
		JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	2.125	330	336	39,582	2019/3/6
		KFW	4.875	2,000	2,297	270,348	2019/6/17
		KOMMUNALBANKEN AS	2.125	2,000	2,058	242,258	2019/3/15
SWEDISH EXPORT CREDIT	1.875	1,816	1,848	217,545	2019/6/17		
普通社債券 (含む投資法人債券)	CENTRAL NIPPON EXPRESSWY	2.17	1,700	1,711	201,399	2019/8/5	
小計					1,523,316		
カナダ			千カナダドル	千カナダドル			
国債証券	CANADIAN GOVERNMENT	4.0	1,000	1,045	98,804	2016/6/1	
	特殊債券 (除く金融債)	JAPAN BANK FOR INTL COOP	2.3	200	206	19,507	2018/3/19
小計					118,311		
イギリス			千英ポンド	千英ポンド			
国債証券	UK TREASURY	3.75	2,000	2,294	405,168	2020/9/7	
	UK TREASURY	2.25	2,000	2,140	378,008	2023/9/7	
小計					783,176		
スウェーデン			千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ			
国債証券	SWEDISH GOVERNMENT	3.0	5,000	5,220	73,664	2016/7/12	
小計					73,664		
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.75	5,000	5,508	723,431	2017/6/1
フランス	国債証券	FRANCE GOVERNMENT O. A. T	2.25	2,000	2,291	300,955	2022/10/25
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	2.1	3,000	3,120	409,788	2017/4/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4.1	3,000	3,379	443,888	2018/7/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.4	2,000	2,068	271,695	2020/1/31
日本	特殊債券 (除く金融債)	JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	0.875	428	436	57,389	2021/9/22
小計					2,207,150		
シンガポール			千シンガポールドル	千シンガポールドル			
国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	1.125	2,000	2,013	176,077	2016/4/1	
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.375	3,000	3,112	272,276	2017/4/1	
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.5	4,000	4,222	369,298	2019/6/1	
	SINGAPORE GOVERNMENT	3.25	5,000	5,463	477,892	2020/9/1	
小計					1,295,544		
オーストラリア			千豪ドル	千豪ドル			
特殊債券 (除く金融債)	QUEENSLAND TREASURY CORP	6.0	1,500	1,538	142,836	2015/10/21	
小計					142,836		

銘柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
メキシコ	%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	
国債証券 MEX BONOS DESARR FIX RT	5.0	20,000	20,566	164,528	2017/6/15
小 計				164,528	
合 計				6,308,528	

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド

第9期(2014年2月10日決算)

(計算期間：2013年2月13日～2014年2月10日)

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは以下の通りです。

運用方針	日本を含む世界先進主要国の公社債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をはかることを目的として、運用を行うことを基本とします。 公社債への投資にあたっては、流動性の高い高格付の公社債に投資することを基本とし、為替ヘッジベースでの利回り水準、各国の金利見通し等を勘案してポートフォリオを構築することで、収益の確保を目指します。さらに、カントリーアロケーション、デュレーションおよび為替ヘッジ比率をアクティブに変更することで、収益の獲得および利回りの向上を目指します。 なお、先物取引等も適宜活用します。 邦貨建て資産の額と外貨建て資産のうち為替ヘッジ(他通貨による代替ヘッジを含みます。)を行った資産の額との合計額(実質的な邦貨建て資産の額)については、原則として信託財産の純資産総額の90%±10%程度に維持することを基本とします。なお、外貨建て資産の他通貨による代替ヘッジについては、信託財産の純資産総額の10%程度の範囲内で行います。
主な投資対象	日本を含む世界先進主要国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換したもの等に限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

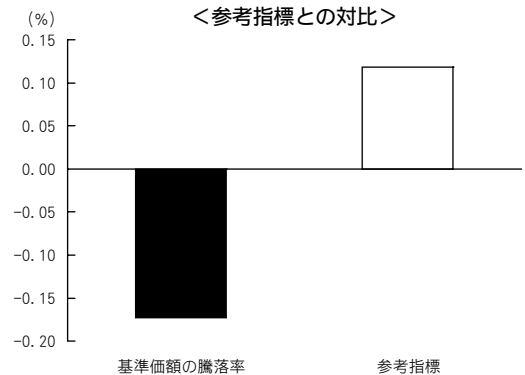
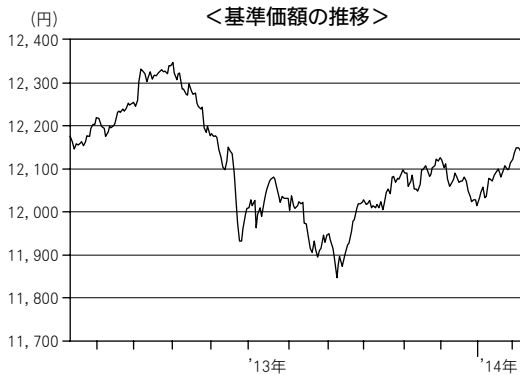
<http://www.nomura-am.co.jp/>

◎運用経過

1. 基準価額の推移

* 基準価額は0.17%の下落

基準価額は、期初12,174円から期末12,153円に21円の値下がりとなりました。



○主な変動要因

(上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン (利息収入)。

(下落) 先進国の債券利回りが上昇 (価格は下落) したことによるキャピタルロス (値下がり損)。

○参考指標 (1 ヶ月円LIBOR) との対比

参考指標としている1 ヶ月円LIBORの収益率*が+0.12%となったのに対し、基準価額の騰落率は-0.17%となりました。

※期中における1 ヶ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したもの。

(主なプラス要因)

債券を保有していたことによる、インカムゲインが得られたこと。

(主なマイナス要因)

先進国の債券利回りが上昇したことによるキャピタルロス。

2. ポートフォリオ

米国、欧州(ユーロ圏・英国)の国債などに分散投資を行ない、デュレーションを3.5~4.5年程度としました。通貨変動リスクを低減するために、ファンド全体の外貨エクスポージャー*はおおむね3~8%程度と低位に維持しました。年限別では、安定した収益の確保をはかるため、短・中期債への投資を中心としたほか、利息収入を期待できる長期債に投資しました。

※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率。

◎今後の運用方針

今後の運用につきましては、引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、安定的な収益の確保をはかるために金利リスクを適切に調整した運用を行ないます。邦貨建資産の額と外貨建資産のうち為替ヘッジを行なった資産の額との合計額は、原則として信託財産の純資産総額の90%程度を中心として、市場見通しに対応して調整を行ないます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◎ 1万口当たりの費用の明細

項 目	当 期
(a) 保 管 費 用 等	1円
合 計	1

* (a) 保管費用等は、期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
* 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

◎ 期中の売買及び取引の状況 (自 2013年2月13日 至 2014年2月10日)

● 公社債

		買 付 額	売 付 額
国	内	千円	千円
国 債 証 券		—	51,842
外	国		
ア メ リ カ		千米ドル	千米ドル
国 債 証 券		34,242	53,293
特 殊 債 券		1,997	—
カ ナ ダ		千カナダドル	千カナダドル
国 債 証 券		—	1,005
特 殊 債 券		199	—
イ ギ リ ス		千英ポンド	千英ポンド
国 債 証 券		4,146	3,893
ユ ー ロ		千ユーロ	千ユーロ
ド イ ツ			
国 債 証 券		8,792	17,715
イ タ リ ア			
国 債 証 券		9,003	— (2,000)
フ ラ ン ス			
国 債 証 券		2,983	6,254
ス ペ イ ン			
国 債 証 券		—	— (1,500)
ベ ル ギ ー			
国 債 証 券		1,052	1,051
シ ン ガ ポ ー ル		千シンガポールドル	千シンガポールドル
国 債 証 券		5,374	—

* 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

* 単位未満は切り捨て。

* ()内は償還等による増減分です。

◎組入資産の明細

(1) 国内(邦貨建) 公社債

区 分	期 首					当 期					末				
	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率				
			5年以上	2年以上	2年未満		千円	千円			5年以上	2年以上	2年未満		
国 債 証 券	%	%	%	%	%	千円	千円	%	%	%	%	%	%		
0.5	—	—	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
合 計	0.5	—	—	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*-印は組み入れなし。

(2) 外国(外貨建) 公社債

区 分	期 首					当 期					末				
	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率				
			5年以上	2年以上	2年未満		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満		
ア メ リ カ	%	%	%	%	%	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%		
34.7	—	21.6	13.1	—	21,000	20,504	2,101,307	21.6	—	19.5	2.1	—	—		
カ ナ ダ	1.8	—	—	1.0	0.9	千カナダドル	千カナダドル		1.2	—	—	1.2	—		
						1,200	1,269	117,806							
イ ギ リ ス	14.1	—	5.6	8.5	—	千英ポンド	千英ポンド		17.4	—	2.8	14.6	—		
						9,500	10,084	1,696,019							
ス ウ ェー デ ン	2.2	—	—	2.2	—	千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		2.6	—	—	2.6	—		
						15,000	15,733	248,274							
ユ ー ロ						千ユーロ	千ユーロ								
ド イ ツ	17.9	—	6.9	11.0	—	5,500	6,179	862,725	8.9	—	8.9	—	—		
イ タ リ ア	3.6	—	—	—	3.6	9,500	10,080	1,407,194	14.5	—	—	13.0	1.4		
フ ラ ン ス	11.5	—	—	11.5	—	6,000	6,244	871,739	9.0	—	—	9.0	—		
ス ペ イ ン	1.8	—	—	—	1.8	—	—	—	—	—	—	—	—		
ベルギー	7.1	—	—	7.1	—	5,500	5,942	829,593	8.5	—	—	8.5	—		
シンガポール	0.8	—	—	0.8	—	千シンガポールドル	千シンガポールドル		5.4	—	4.5	0.9	—		
						6,000	6,510	526,666							
オーストラリア	1.5	—	—	1.5	—	千豪ドル	千豪ドル		1.5	—	—	—	1.5		
						1,500	1,576	144,607							
合 計	97.0	—	34.1	56.6	6.3	—	—	8,805,936	90.5	—	35.7	51.8	2.9		

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*-印は組み入れなし。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

外国(外貨建)公社債銘柄別

種類	銘柄名	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)			%	千米ドル	千米ドル	千円
国債証券	US TREASURY N/B	1.625	5,500	5,104	523,084	2022/11/15
	US TREASURY N/B	2.0	9,500	9,061	928,608	2023/2/15
特殊債券(除く金融債)	JAPAN BANK FOR INTL COOP	1.125	2,000	2,001	205,082	2017/7/19
	KFW	4.875	2,000	2,313	237,132	2019/6/17
	KOMMUNALBANKEN AS	2.125	2,000	2,023	207,399	2019/3/15
小計			-	-	2,101,307	-
(カナダ)				千カナダドル	千カナダドル	
国債証券	CANADIAN GOVERNMENT	4.0	1,000	1,068	99,106	2016/6/1
特殊債券(除く金融債)	JAPAN BANK FOR INTL COOP	2.3	200	201	18,699	2018/3/19
小計			-	-	117,806	-
(イギリス)				千英ポンド	千英ポンド	
国債証券	UK TREASURY	4.0	5,500	5,955	1,001,671	2016/9/7
	UK TREASURY	1.0	2,500	2,480	417,128	2017/9/7
	UK TREASURY	3.75	1,500	1,648	277,219	2020/9/7
小計			-	-	1,696,019	-
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ	
国債証券	SWEDISH GOVERNMENT	3.0	15,000	15,733	248,274	2016/7/12
小計			-	-	248,274	-
(ユーロ)				千ユーロ	千ユーロ	
(ドイツ)						
国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	3.5	4,500	5,171	721,883	2019/7/4
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	1.5	1,000	1,008	140,842	2022/9/4
(イタリア)						
国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	3.5	1,000	1,009	140,875	2014/6/1
	BUONI POLIENNALI DEL TES	2.25	3,500	3,585	500,472	2016/5/15
	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.75	5,000	5,486	765,845	2017/6/1
(フランス)						
国債証券	FRANCE GOVERNMENT O. A. T	5.0	1,000	1,125	157,168	2016/10/25
	FRANCE GOVERNMENT O. A. T	1.0	3,000	3,010	420,223	2018/11/25
特殊債券(除く金融債)	CAISSE D' AMORT DETTE SOC	3.0	2,000	2,108	294,346	2016/2/25
(ベルギー)						
国債証券	BELGIUM KINGDOM	2.75	2,000	2,104	293,746	2016/3/28
	BELGIUM KINGDOM	3.5	3,500	3,838	535,847	2017/6/28
小計			-	-	3,971,253	-
(シンガポール)				千シンガポールドル	千シンガポールドル	
国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	2.375	1,000	1,057	85,512	2017/4/1
	SINGAPORE GOVERNMENT	3.25	5,000	5,453	441,153	2020/9/1
小計			-	-	526,666	-
(オーストラリア)				千豪ドル	千豪ドル	
特殊債券(除く金融債)	QUEENSLAND TREASURY CORP	6.0	1,500	1,576	144,607	2015/10/21
小計			-	-	144,607	-
合計			-	-	8,805,936	-

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

◎投資信託財産の構成

(2014年2月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	8,805,936	90.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、その他	932,538	9.6
投 資 信 託 財 産 総 額	9,738,474	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産(9,502,574千円)の投資信託財産総額(9,738,474千円)に対する比率は97.6%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=102.48円、1カナダドル=92.79円、1英ポンド=168.18円、1スウェーデンクローナ=15.78円、1ユーロ=139.60円、1シンガポールドル=80.89円、1豪ドル=91.74円。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2014年2月10日)現在

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	18,749,581,399
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	680,561,299
公 社 債 (評 価 額)	8,805,936,110
未 収 入 金	9,161,005,628
未 収 利 息	77,677,257
前 払 費 用	24,401,105
(B) 負 債	9,017,476,000
未 払 金	9,011,976,000
未 払 解 約 金	5,500,000
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	9,732,105,399
元 本	8,008,067,889
次 期 繰 越 損 益 金	1,724,037,510
(D) 受 益 権 総 口 数	8,008,067,889口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,153円

◎損益の状況

(自 2013年2月13日 至 2014年2月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	282,855,805
受 取 利 息	282,855,805
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 291,203,781
売 買 益	2,166,286,413
売 買 損	△ 2,457,490,194
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,031,845
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 9,379,821
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,900,728,303
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	264,140,656
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 431,451,628
(H) 計 (D + E + F + G)	1,724,037,510
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,724,037,510

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注)期首元本額8,744百万円、期中追加設定元本額1,163百万円、期中一部解約元本額1,900百万円、計算口数当たり純資産額12,153円。

(注)当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額、世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型(非課税適格機関投資家専用)7,322百万円、野村先進国債 円投資型1104 350百万円、野村先進国債 円投資型1105 83百万円、野村先進国債 円投資型1106 40百万円、野村先進国債 円投資型1107 55百万円、野村先進国債 円投資型1108 44百万円、野村先進国債 円投資型1109 45百万円、野村グローバル・ボンド・アクティブ・ファンド(野村SMA向け)65百万円。